

福岡日英協会会員の皆様へ

第3回英国文学・文化紹介セミナーのご案内

シェイクスピアの世界(2) シェイクスピアに歌舞伎を観る

- 近年の上演舞台を中心として -

拝啓 秋冷の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より当協会の活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度第3回英国文学・文化紹介セミナーを、九州シェイクスピア研究会会長、西南学院大学文学部教授・古屋靖二氏（福岡日英協会会員）をお招きして、下記により開催いたします。

前回2007年には、同氏に英国ルネッサンス文学・文化を代表する文豪 W. シェイクスピアについて、時代背景、人となりや作品年譜、とくに喜劇の代表作『十二夜』を中心として解説をしていただき、好評を博しました。今回は「シェイクスピアの世界(2)」として、さらにシェイクスピアの悲劇の世界の紹介をはじめ、歌舞伎化されたシェイクスピア翻案劇、『NINAGAWA 十二夜』など、舞台のビデオ鑑賞も取り入れて、英国と日本が世界に誇る文化遺産とも言うべき、シェイクスピアと歌舞伎が融合された劇の舞台と特殊な演出方法などの見どころをご案内していただきます。

大変興味深いお話を伺える機会です。皆様お誘いあわせのうえ、多数のご出席をお待ちしております。

敬具

記

日時： 2009年11月24日（火） 18：30～20：00

場所： 博多座・西銀ビル13F（ホテルオークラ・イニミニマニモ横のビル）

第1会議室 092-282-2662 地下鉄：中洲川端 7番出口、西鉄バス：川端町下車

会費： 会員 1,000円 非会員 1,500円 学生 1,000円 （ドリンク付）

当日会場にてお支払い。おつりが要らないようにお願いいたします。

定員： 50名（先着順）

申込方法： 出席者の氏名（法人会員は会社名） 電話番号（当日連絡可能であること）を

下のファックス申し込み用紙にて、または電話、Eメールにて事務局までお知らせ下さい。

*お申し込み後のキャンセルは、準備の都合上、必ず11月18日までにご連絡下さい。

講師プロフィール：古屋 靖二氏（専攻：イギリス文学・演劇）1967年九州大学大学院文学研究科修了。同年西南学院大学講師として着任。以後、1972年助教授を経て1979年より教授、現在に至る。1978年から1990年の間、ロンドン大学大学院にて、2回（各回1年間）にわたり大学院生と客員研究員として研鑽を積む。共著書：『日本のシェイクスピア上演研究の現在』（風媒社、2009.11）、共訳書：『二歩進んだシェイクスピア講義』（大阪教育図書、2004.）ほかシェイクスピアを中心とした論文多数。